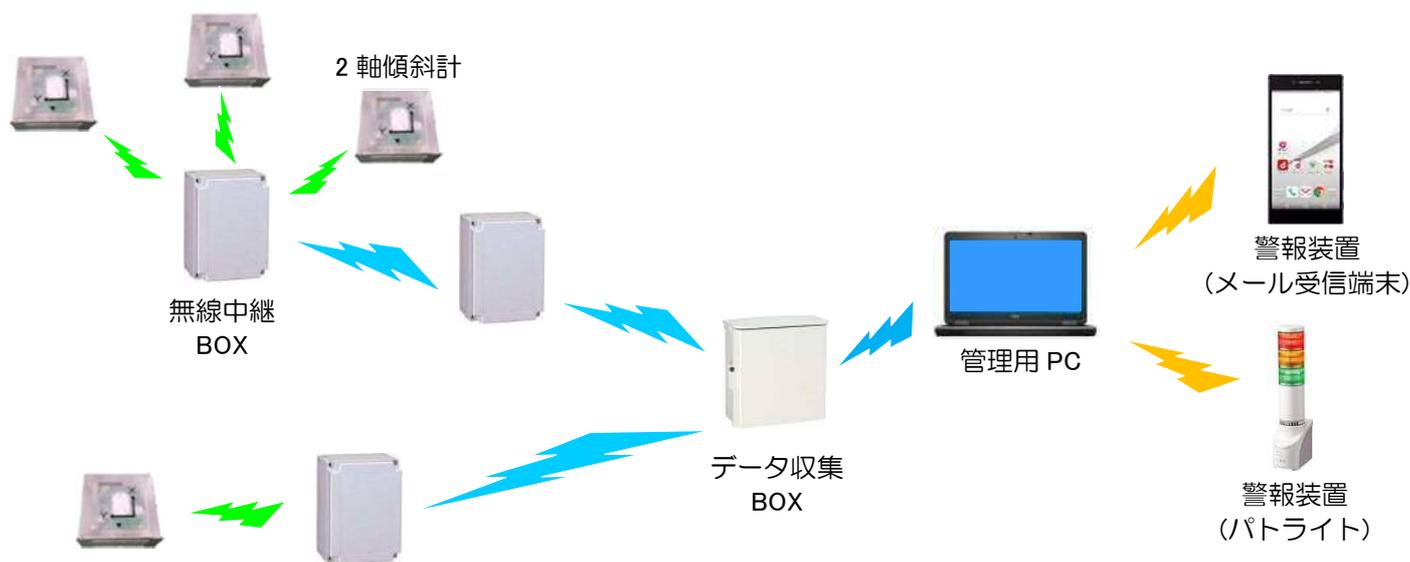


傾斜監視システムのご案内

2軸傾斜計を使用して、構造物や法面の動態をリアルタイムに観測し、警報の発信と観測データの蓄積を行います。

<システム>

2軸傾斜計・無線中継BOX・データ収集BOX・管理用PC・警報装置で構成されています。



主な特長

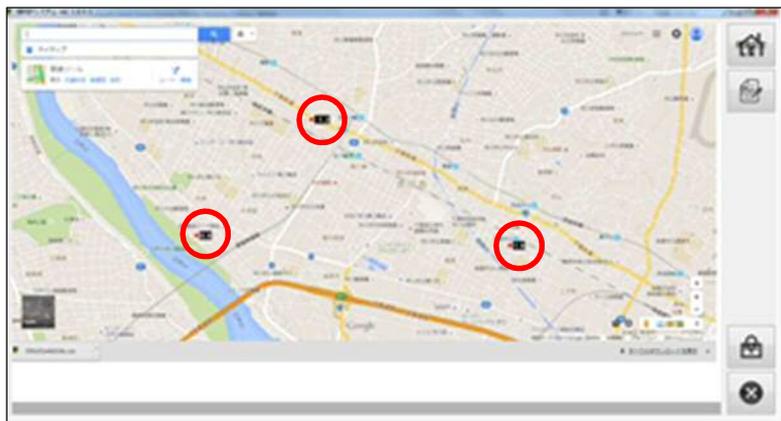
<傾斜計>

- ・観測データ送信間隔は、1秒～24時間で設定可能
- ・無線中継BOXを増設することで、広範囲での観測と遠隔地へのデータ送信が可能
- ・大きさは76mm×76mm×42mmとコンパクトなため、測量杭頭や狭隘な場所への設置が容易
- ・内蔵電源(9V)を採用し、メンテナンスの負担を軽減

<解析ソフトウェア>

- ・閾値を設定でき、閾値を超過した際は速やかに警報(メール・パトライト)を発信可能
- ・観測データを蓄積保存し、閲覧・帳票出力が可能
- ・傾斜計の配置場所は背景図(地図や図面・写真など)上に表示でき、視覚的認識度を向上

<運用画面>



傾斜計配置画面
(地図を採用した場合)



観測画面

主な仕様

<傾斜計>

項目	仕様
大 き さ	D75.5mm × W75.5mm × H41.5mm
データ送信間隔	1s~24h(11段階切替)
使用温度範囲	-10℃~50℃
電 源	9V(内蔵)
防塵・防水性	IP67
測定可能傾斜角	-90° ~ +90°
傾斜角測定分解能	0.04° ~ 1.00°

<無線中継BOX>

項目	仕様
大 き さ	D200mm × W150mm × H75mm
中継可能距離	200m/箇所
電 源	AC100V(外部)

<データ収集BOX>

項目	仕様
大 き さ	D200mm × W150mm × H75mm
電 源	AC100V(外部)